

令和4年度



学校要覧

校訓

友あり

声あり

意気あり



大野東中学校校歌

作詞 石本美由起
作曲 芥川也寸志

空の青さが希望なら
海はこころの澄んだいろ
友あり 大野東中
わが学び舎の 名をかざし
ここに集いて 向学の
長い道のり のぼるのさ
鍛え励まし 校庭に
四季の思い出 残そうよ
声あり 大野東中
わが学び舎の 名を誇り
使命輝く 校章に
人の努力を 誓うのさ
歴史はるかな 宮島の
抒情ただよう 大野瀬戸
意気あり 大野東中
わが学び舎の 名を称え
やればできると 手を握り
ともに未来を 目指すのさ

廿日市市立大野東中学校

〒739-0488 広島県廿日市市大野414番地
TEL(0829)56-2177 FAX(0829)56-4653
Mail onohigashi-j-soshiki@hatsukaichi-edu.jp
URL <http://www.hatsukaichi-edu.jp/onohigashi-j/>

学校経営計画

広島版「学びの変革」アクションプラン(本県教育の基本理念とめざす姿)
《基本理念》 広島で学んで良かったと思える 広島で学んでみたいと思われる 日本一の教育県の実現
《目指す姿》 一人一人が、生涯にわたって主体的に学び続け、多様な人々と協働して新たな価値を創造する人づくりの実現
◇「広島県の15歳の生徒に身に付けておいてもらいたい力」として「自己を認識し 自分の人生を選択し 表現することができる力」の育成をめざす

廿日市市教育振興基本計画
《基本理念》 「ふるさと廿日市」に愛着と誇りをもち、未来を担う人づくり
◇「社会が変化しても、直面する課題の克服に向けた幅広い知識と柔軟な思考力を有し、自立した一人の人間として、他者と協働しながら、力強く社会を生き抜いていく力」の育成をめざす。

【校訓】

「友あり 声あり 意気あり」

【ミッション】

地域の資産となる人材の育成

【ビジョン】

「学んでよかった」「学ばせてよかった」「あつてよかった」「働いてよかった」と思える学校

【学校教育目標】 「夢と志をもち、地域に貢献できる生徒の育成」

めざす生徒像

- 自己を認識し、自分の人生を選択し、表現することのできる生徒
 - ・ 自他を認め合う生徒 《自己有用感》
 - ・ 夢と志をもち、困難を克服できる生徒 《レジリエンス》
 - ・ 共に学び合う生徒 《表現する力》

めざす教職員像

- ・ 社会の中で範を示すことができる教職員
- ・ 組織で協働し、学校運営に参画する教職員
- ・ 専門性を研鑽し、意欲的に仕事を行う教職員
- ・ 傾聴姿勢で生徒に寄り添い、鍛える教職員

本校で身につける資質・能力

自他を認め合う

自己有用感

打って出る積極的な生徒指導や全員参加の授業を通して、生徒のモチベーションアップを図るとともに、生徒が相互に認め合う集団づくりを行うことにより、生徒の自己有用感を育成する。

夢と志をもち 困難を克服する

レジリエンス

夢や志の実現に向けキャリア教育の視点を重視し、指導や体験活動を通して、様々な課題に柔軟に対応する力を身につけさせることにより、生徒のレジリエンスを高める。さらに夢や志に向かう力を育成する。

共に学び合う

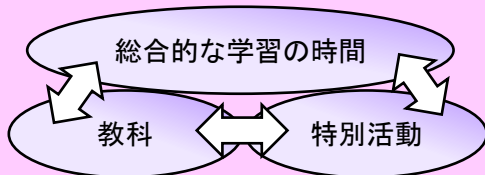
表現する力

授業改善を図り、主体的・対話的で深い学びの実践を通して、生徒のコミュニケーション能力を育成する。

【研究主題】 「表現力・自己有用感を高める教育活動の工夫」 ～生徒主体の教育活動づくり～

授業づくり

- ①課題発見・課題解決型の単元の充実
 - 教材との出合わせ方の工夫
 - 生徒の課題意識につながる「めあて」「まとめ・振り返り」の工夫
- ②思考力・判断力・表現力を高める授業の創造
 - 発問・切り返しの工夫(本質的な問い)
 - 必然性のある話し合い活動の設定
 - 表現する活動の充実
- ③学習規律の定着に向けた指導の充実
 - 「聴き方」「話し合い方」の指導の徹底, 質の向上



集団づくり

- ① 認め合う学級集団づくり
- ② 異学年集団づくり
- ③ 行事との関連

基礎学力の定着

- ① 学力調査の分析
- ② ICTを活用した家庭学習の充実
- ③ 認知機能トレーニング

令和4年度 大野東中学校研究構想図

学校教育目標

夢と志を持ち、地域に貢献できる生徒の育成

めざす生徒像

自己を認識し、自分の人生を選択し、表現することができる生徒

研究主題

表現力・自己有用感を高める教育活動の工夫

研究仮説

生徒が主体的・意欲的にかかわり合う授業づくりを行えば、生徒の自己有用感を高めることができるであろう。

研究内容

授業づくり

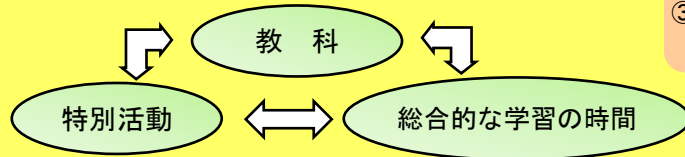
- ①課題発見・課題解決型の単元の充実
 - 教材との合わせ方の工夫
 - 生徒の課題意識につながる「めあて」「まとめ・振り返り」の工夫
- ②思考力・判断力・表現力を高める授業の創造
 - 発問・切り返しの工夫（本質的な問い）
 - 必然性のある話し合い活動の設定
 - 表現する活動の充実
- ③学習規律の定着に向けた指導の充実
 - 「聴き方」「話し合い方」の指導の徹底、質の向上

集団づくり

- ①認め合う学級集団づくり
 - 学習環境づくりの工夫 ○SHRの充実
- ②異学年集団づくり
 - 縦割り清掃 ○行事等での縦割り活動
- ③行事との関連
 - 体育祭、文化祭等の活用 ○小中連携

基礎学力の定着

- ①学力調査の分析
 - 全国学力・学習状況調査等
- ②ICTを活用した家庭学習の充実
 - 家庭学習の環境と学習習慣の育成
- ③認知機能トレーニング
 - コグトレの実施



研修計画

4月5日	校内研修会	服務研修①	8月24日	校内研修会	SC研修①・SSW研修
4月6日	校内研修会	生徒理解研修	8月29日	校内研修会	服務研修③
5月16日	校内研修会	授業改善（中3理科）	9月8日	小中合同研修会	授業研究（小）
6月28日	校内研修会	業務改善	10月17日	校内研修会	服務研修④
7月7日	校内研修会		11月17日	校内研修会	業務改善
7月20日	校内研修会	服務研修②	11月24日	校内研修会	授業改善
7月21日	校内研修会	生徒理解（アセス）	11月30日	校内研修会	SC研修②
		保健安全（アレルギー）	12月23日	校内研修会	服務研修⑤
8月中旬 ～下旬	小中合同研修会	「コグトレを活かすための児童生徒へのアプローチの仕方」 講師：石附先生	3月16日	校内研修会	服務研修⑥
			3月24日		今年度のまとめと来年度に向けて

※この他に、初任者研修、2年目研修、6年目研修、中堅研修に係る研修

教職員名簿

職名	名前	学年・学級	教科	分掌	部活動	主任等	職名	名前	教科
校長	田浦 由紀夫						非常勤	重政 洋子	教育上特配
教頭	石川 賢一					衛生推進者 防火管理者	非常勤	松岡 洋介	社会
総務事務長	坂本 清						非常勤	政木 恵美子	理科
教諭	鳥羽 淳志	3年副担任	国語	進路指導	バスケット男子	進路指導主事	非常勤	松下 知奈	保健体育
教諭	竹當 美香	2年4組担任	国語	教務	吹奏楽部	ICT活用教育推進リーダー	非常勤	長澤 靖	技術
教諭	山近 さやか	1年副担任	国語	教務	バスケット男女	初任者	非常勤	久保 忠	技術
教諭	長谷川 進	3年1組担任	社会	生徒指導	卓球部	3学年主任	非常勤	林 里菜子	家庭
教諭	藤沢 賢汰	1年4組担任	社会	生徒指導	サッカー部		スクール・カウンセラー	小林 丈己	
教諭	灰谷 奈穂	3年副担任	数学	教務	剣道部	教務主任・授業システム担当・教務主任	スクール・ソーシャル・ワーカー	道下 整	
教諭	大武 稔	2年3組担任	数学	生徒指導	野球部	研究主任・「学びの変革」推進担当	子どもつながり支援員	来山 英明	
教諭	原 浩子	1年1組担任	数学	教務	バスケット女子		子どもつながり支援員	高橋 京子	
教諭	大崎 宏紀	3年2組担任	理科	健康安全	バレー部	特別支援教育コーディネーター	読書活動推進員	廣兼 啓子	
教諭	堀 このみ	2年2組担任	理科	教務	ソフトテニス部		ALT	Charles MAYNARD	
教諭	益田 ゆう	3年3組担任	音楽	教務	吹奏楽部		スクール・サポート・スタッフ	中原 りつ子	
教諭	中本 賢一	1年副担任	美術	進路指導	美術部	1学年主任・CSW推進委員	用務	中井 章雄	
教諭	中次 稔彦		保健体育	生徒指導	陸上部	生徒指導主事	用務	辻 秀策	
教諭	友兼 正樹	2年1組担任	保健体育	健康安全	サッカー部	体力づくり推進リーダー	学校医	永田 健二	
教諭	川本 裕子	2年副担任	家庭	進路指導	卓球部	2学年主任	学校歯科医	栗栖 文夫	
教諭	砂子 雅子	1年3組担任	英語	教務	ソフトテニス部	道徳教育推進教師	学校薬剤師	森川 みか	
教諭	重村 裕美子	2年副担任	英語	生徒指導	茶華道部				
教諭	工藤 博子	3年4組担任	英語	生徒指導	バレー部				
教諭	関東 由香里	特別支援学級担任(自・情)			茶華道部	司教諭			
教諭	竹田 純子	1年2組担任	保健体育	健康安全	陸上部				
教諭(再)	池田 稔彦	初任者指導	理科			拠点対峙指導員			
養護教諭	角谷 美恵子			健康安全		保健主事			
事務主幹	箕浦 智美								
教諭	大江 麻衣								

学級編成・担当 (令和4年4月1日現在)

学年	生徒数				担当	
	学級	男子	女子	計	担任	副担任
1学年	1組	18	16	34	原	中本 山近
	2組	18	16	34	竹田	
	3組	18	15	33	砂子	
	4組	18	15	33	藤沢	
	計	72	62	134		
2学年	1組	14	17	31	友兼	川本 重村
	2組	14	17	31	堀	
	3組	15	17	32	大武	
	4組	15	17	32	竹當	
	計	58	68	126		
3学年	1組	15	16	31	長谷川	灰谷 鳥羽
	2組	15	16	31	大崎	
	3組	15	15	30	益田	
	4組	15	16	31	工藤	
	計	60	63	123		
特別支援学級(自閉・情緒)		1	0	1	関東	鳥羽
生徒数合計		191	193	384		

生徒数 (推移) (令和4年4月1日現在)

年度	男子	女子	合計	年度	男子	女子	合計
昭和61	251	280	531	平成17	176	189	365
昭和62	291	284	575	平成18	176	168	344
昭和63	279	262	541	平成19	170	197	367
平成元	290	267	557	平成20	179	180	359
平成2	270	254	524	平成21	198	186	384
平成3	277	271	548	平成22	221	174	395
平成4	259	257	516	平成23	208	197	405
平成5	243	272	515	平成24	197	202	399
平成6	230	252	482	平成25	191	205	396
平成7	233	256	489	平成26	207	184	391
平成8	226	226	452	平成27	212	203	415
平成9	232	233	465	平成28	205	198	403
平成10	243	230	473	平成29	186	209	395
平成11	235	215	450	平成30	203	202	405
平成12	210	190	400	令和元	206	190	396
平成13	184	200	384	令和2	206	189	395
平成14	180	197	377	令和3	185	190	375
平成15	167	200	367	令和4	191	193	384
平成16	175	182	357				

沿革

昭和61年	大野町立大野東中学校開校 初代校長 沖井義彦 就任 広島県学校緑化推進校指定	平成16年	六代目校長 安田英幸 就任 広島県道徳教育実践研究指定 (2年間) 「心に響く教育推進事業」 文部科学省 (2年間)
昭和62年	生徒活動研究発表会 (広島教育事務所委嘱)	平成17年	広島県道徳教育研究大会
昭和63年	生徒会旗完成「友あり、声あり、意気あり」	廿日市市立大野東中学校と改名	
平成元年	第5種公認グラウンドに認定	平成18年	創立20周年記念事業
平成2年	大野町交通安全教育推進事業研究発表会	平成19年	七代目校長 福岡奏次 就任
平成4年	文部省TT研究推進校指定	平成20年	広島県英語教育の指導体制の充実にかかる 実践研究事業指定 (3年間)
平成5年	第30回全国花いっぱいコンクール優良賞	平成22年	八代目校長 門戸千幸 就任 太陽光発電システム設置
平成6年	二代目校長 倉田吏申 就任 エアコン設置工事	平成23年	小中合同研修会
平成7年	創立10周年記念事業 記念碑設置	平成25年	音楽室エアコン設置
平成8年	三代目校長 古池光顕 就任 文部省指定「中学校教育課程研究発表大会」	平成26年	九代目校長 山本泰昌 就任
平成9年	広島県保健体育研究発表大会	平成27年	創立30周年記念事業
平成10年	広島県教育奨励賞受賞	平成29年	十代目校長 田浦由紀夫 就任
平成11年	四代目校長 信藤宏茂 就任		
平成14年	五代目校長 押川貞生 就任 フットワーク発足		